

令和6年度 守谷市の全国学力・学習状況調査結果について

守谷市教育委員会

今年度も守谷市の子供たちは
全国・茨城県の平均正答率を上回る好成績を収めました。

- ◆ 調査実施日：令和6年4月18日(木)
- ◆ 調査対象：市内公立全小・中学校（小学校9校・中学校4校 計13校）
小学6年生(658人) 中学3年生(576人)
- ◆ 調査内容：① 教科に関する調査 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学
② 生活習慣や学習環境に関する質問調査

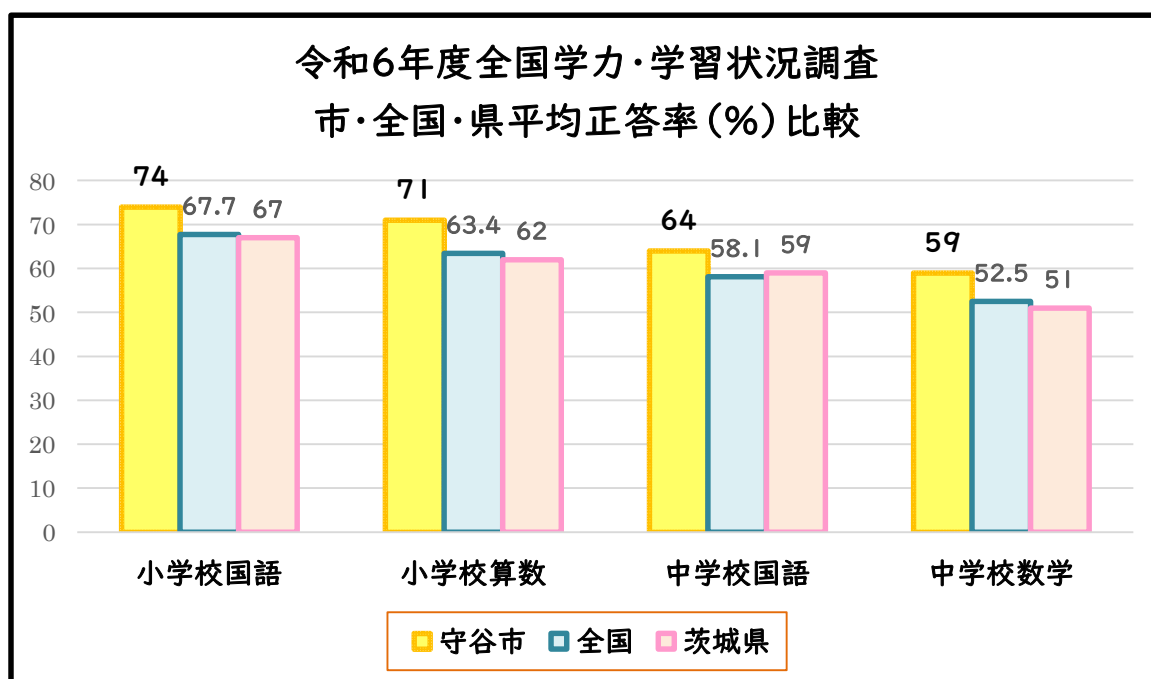
[調査問題内容](#)



I 教科に関する調査

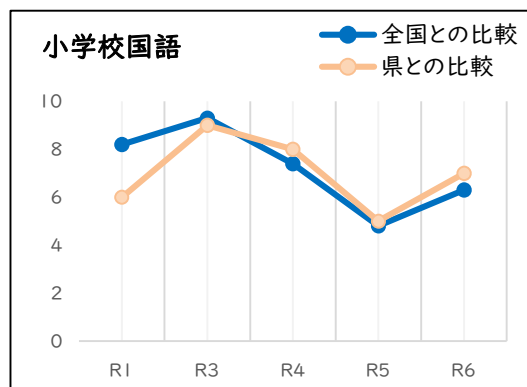
(1) 守谷市と茨城県、全国の平均正答率(%)

	小学校(6年生)		中学校(3年生)	
	国語	算数	国語	数学
守谷市	74	71	64	59
全国	67.7	63.4	58.1	52.5
茨城県	67	62	59	51
全国との比較	+6.3	+7.6	+5.9	+6.5
県との比較	+7	+9	+5	+8

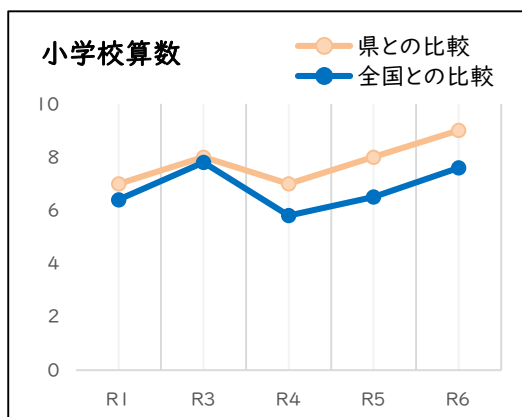


(2) 平均正答率(%)の推移

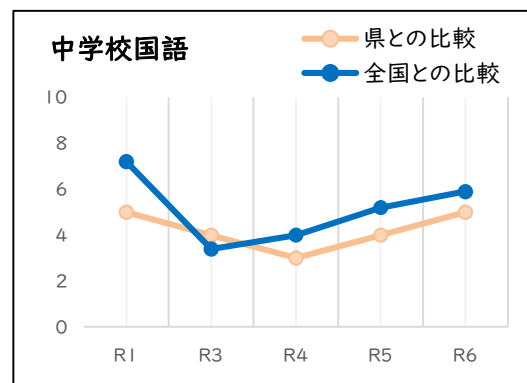
小学校国語	R1	R3	R4	R5	R6
守谷市	72	74	73	72	74
全国	63.8	64.7	65.6	67.2	67.7
茨城県	66	65	65	67	67
全国との比較	+8.2	+9.3	+7.4	+4.8	+6.3
県との比較	+6	+9	+8	+5	+7



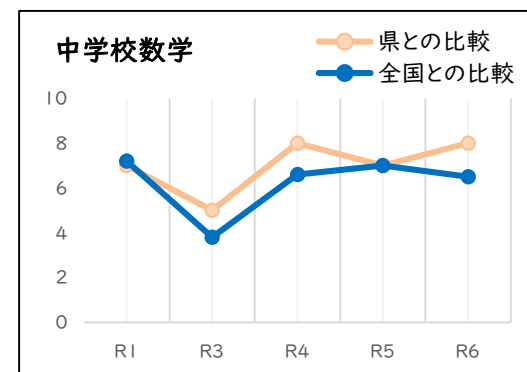
小学校算数	R1	R3	R4	R5	R6
守谷市	73	78	69	69	71
全国	66.6	70.2	63.2	62.5	63.4
茨城県	66	70	62	61	62
全国との比較	+6.4	+7.8	+5.8	+6.5	+7.6
県との比較	+7	+8	+7	+8	+9



中学校国語	R1	R3	R4	R5	R6
守谷市	80	68	73	75	64
全国	72.8	64.6	69.0	69.8	58.1
茨城県	75	64	70	71	59
全国との比較	+7.2	+3.4	+4	+5.2	+5.9
県との比較	+5	+4	+3	+4	+5



中学校数学	R1	R3	R4	R5	R6
守谷市	67	61	58	58	59
全国	59.8	57.2	51.4	51	52.5
茨城県	60	56	50	51	51
全国との比較	+7.2	+3.8	+6.6	+7	+6.5
県との比較	+7	+5	+8	+7	+8



(3) 教科に関する結果分析(概要)

国語、算数・数学の各設問共に 全国、茨城県の平均正答率を大きく上回る結果となりました。

1 小学校 国語

※ 数字は正答率(%)

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする力 【情報の扱い方】[2一(2)]	91.0	86.9	86.5
目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にする力 【書くこと・内容の検討】[2一(1)]	84.2	80.3	80.8

◆ 課題

目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力 【書くこと・考えの形成】[2二]	66.4	56.6	61.1
漢字を文や文章の内容を把握した上で適切に使う力 【漢字】[2三ア]	46.5	43.4	39.6

◇ さらに力を伸ばすために

意見文は「何のために(目的意識)」、「誰に(相手意識)」、「何を伝えたいのか(意図)」を明確にすることで、より説得力のある文章になります。授業では、様々なテーマを扱い、文章構成、語彙や表現、推敲などを指導し、考えを的確に表現する力を育成します。

漢字を正しく身に付けるためには漢字のもつ意味を考えて使うことが重要です。家庭学習で新出漢字を反復練習するだけでなく、漢字辞典等を活用し、漢字のもつ意味を理解したり、文や文章を書く際に、内容に合った漢字を使っているか確かめたりするようにしましょう。

2 小学校 算数

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する力 【変化と関係】[4(2)]	80.2	70.0	70.0
計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、記述する力 【数と計算】[2(1)]	68.4	56.9	57.0

◆ 課題

折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述する 【データの活用】[5(3)]	50.9	44.0	42.8
道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する力 【変化と関係】[4(3)]	38.3	31.0	29.9

◇ さらに力を伸ばすために

統計データを扱う授業では、複数のグラフを比較する際に「このグラフから導く結論は、これで正しいのか」という視点で考え、記述した内容に過不足がないか話し合う場を設定します。

単位量当たりの大きさの学習では、理解したことを日常生活で生かすことが大切です。家庭学習では「時速 60 km と分速 10 km、どちらが速いだろう」「茨城県と千葉県で人口密度が高いのはどちらだろう」といった具体的な場面を想定した問題に取り組みましょう。

3 中学校 国語

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする力 【書くこと・情報の収集】[3一]	85.4	81.4	82.2
情報と情報の関係について理解する力 【情報の扱い方】[2二]	81.8	75.2	75.8

◆ 課題

目的に応じて必要な情報に着目して要約する力 【読むこと・精査・解釈】[2四]	53.0	42.6	43.0
文章と図表などを結び付け、その関係を捉えて内容を解釈する力 【読むこと・精査・解釈】[2一]	44.3	36.3	36.4

◇ さらに力を伸ばすために

課題となった力は、情報を正確に捉える読解力や論理的思考力の育成に関わるものです。授業では、目的、条件に沿って情報をどのように取り上げるか吟味したり、文章全体から要旨を捉えたりする指導を行い、要約によって内容をより正確に理解する力を高めます。

興味をもった新聞記事など、様々な文章の内容を要約し、家族や友達に説明する学習に取り組みましょう。単に文章を短くして伝えるのではなく、文章全体の構造(序論・本論・結論)や、取り上げる情報の相互関係を、図や表などに整理してから要約することも重要です。

4 中学校 数学

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較する力 【データの活用】[7(3)]	57.4	48.5	50.9

◆ 課題

統一的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明する力 【数と式】[6(3)]	51.1	41.8	42.2
事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見出す力 【図形】[9(2)]	30.4	26.7	23.9
事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する力 【関数】[8(2)]	24.4	17.1	18.5

◇ さらに力を伸ばすために

関数の考え方をを用いて日常の事象を捉え、考察する際には、何を明らかにしようとするのかという目的意識をもち、式やグラフから分かることを根拠とすることが大切です。授業では課題解決のプロセスを大切に、複数の方法を試したり、友達同士で考えを比較したりする場を設定します。

図形の証明をする際にはどのように証明するか見通しをもち、「根拠を明らかにすること」が大切です。既習の対頂角や平行線についての性質、三角形の合同条件などが「根拠」となります。再確認すると共に、実際の場面で活用することでさらに理解を深めましょう。

2 児童生徒質問紙調査

(1) 教科に関する結果

※「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)

質 問	国語の勉強は好き		国語の勉強は大切		国語の学習は将来に役立つ	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
守谷市	67.4	61.0	98.1	88.4	94.8	84.1
全 国	62.0	64.3	94.5	93.9	93.2	90.6
茨城県	64.0	66.1	95.1	93.9	94.2	91.4

質 問	算数・数学の勉強は好き		算数・数学の勉強は大切		算数・数学の学習は将来に役立つ	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
守谷市	65.8	57.8	96.4	87.0	95.8	81.9
全 国	61.0	57.2	94.6	87.2	94.1	78.5
茨城県	60.9	55.0	94.7	88.7	94.6	85.9

(2) 学習状況に関する結果

①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する学習状況

質 問	小学校			中学校		
	守谷市	全 国	茨城県	守谷市	全 国	茨城県
※「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)						
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	87.5	81.9	83.1	79.5	80.3	80.9
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	85.1	79.6	81.5	76.0	75.4	77.1
学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	89.3	86.3	87.1	87.7	86.1	86.9
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	86.9	80.8	82.8	78.2	77.9	78.2

② 個別最適な学び(個に応じた指導)・協働的な学びに関する学習状況

質 問	小学校			中学校		
	守谷市	全 国	茨城県	守谷市	全 国	茨城県
※「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)						
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	87.3	84.3	85.8	82.0	80.9	81.4
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力し合いながら課題の解決に取り組んでいますか	93.3	91.6	92.5	92.9	92.3	93.4

③ ICTを活用した学習状況

質 問	小学校			中学校		
	守谷市	全 国	茨城県	守谷市	全 国	茨城県
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※「ほぼ毎日」、「週3回以上」と回答した割合(%)	73.4	59.5	59.9	91.5	66.4	77.9
5年生まで[1,2年生のとき]の学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか ※「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合(%)						
○自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	90.8	85.5	86.1	80.9	80.2	82.8
○分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	95.8	92.1	92.3	95.4	93.9	95.3
○自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	82.9	79.2	80.1	81.1	77.7	80.1
○友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	90.3	86.1	87.1	89.3	86.2	89.2
○友達と協力しながら学習を進めることができる	91.6	87.1	88.6	89.8	85.2	88.8